

事業評価調書

◎基本情報

年度	令和5年度	会計コード	10	一般会計	事業コード	38810	
事業名	観光行事感染症対策費						
評価担当課	所 属	経)観光・MI 観光・MICE			電話番号	211-2376	
施策名	－						
アクションプラン	○ 対象 ● 対象外						
事業の性質	○ 経常経費 ● 臨時的経費			○ 内部管理	○ 法定経費	○ 指定管理費	
	○ 直営 ○ 一部委託 ○ 全部委託 ● 補助・助成 ○ その他						
事業内容	事業の背景(現在の状況、社会的課題)	ウィズコロナが想定される中で、安全安心な観光イベントを開催するため、各イベント実行委員会に対して感染症対策に係る経費を補助する。					
	事業内容(何を実施し)	所管する各イベントの実行委員会に対し、感染症対策に係る補助金の交付を行った。					
	どのような状態にしたい(状態を維持したい)	感染対策と経済活動を両立させ、早期の経済回復に繋げていく。					
	他都市の状況						
	市民参加の実施	☐ 企画 ☐ 実施 ☐ 評価 ☐ 対象外					
	令和4年度決算額	111,200 千円	うち特定財源	111,200 千円	正規職員業務量	0.1 人工	
令和5年度予算額	101,000 千円	うち特定財源	0 千円	正規職員業務量	0 人工		
令和5年度決算額	37,855 千円	うち特定財源	37,855 千円	正規職員業務量	0 人工		
令和6年度予算額	0 千円	うち特定財源	0 千円	正規職員業務量	0 人工		
指標	アウトプット活動指標1					という活動、業務を行うことで	
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定
	↓						
	アウトカム成果指標1	イベントのリアル開催中止件数				という状態にしたい、成果を挙げたい	
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定
		0件	0件	0件			
	指標1の評価、未達理由、今後の考え方	手指消毒剤の設置などの基本的な対策を実施したうえで各イベントをリアル開催した。					
	アウトプット活動指標2					という活動、業務を行うことで	
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定
	↓						
	アウトカム成果指標2					という状態にしたい、成果を挙げたい	
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定
指標2の評価、未達理由、今後の考え方							
今年度の見直し内容	座席間隔の確保・パーティション設置などは行わず、手指消毒剤の設置などの基本的な衛生対策を行った。						
来年度以降の方向性	(R5廃止)						